

トピックス

2019年7月 新大学病院開院
 ハイブリッド手術室稼働開始
 大動脈ステントグラフト治療開始
 2020年7月 経カテーテル的大動脈弁置換術
 TAVI開始予定

経カテーテル的大動脈弁置換術 TAVI (TAVR) :
 新機種の機器を備えた最新のハイブリッド手術室が設置され、施設の認定も済み、いよいよTAVIが開始となります。循環器内科と共に**東京医大ハートチーム**を形成し、他施設での経験を有するスタッフも加わり、従来の大動脈弁置換術と合わせ、新たな弁膜症治療を展開できればと考えます。経カテーテル的僧帽弁治療 (MitraClip) も承認待ちの段階です。



Edwards.com

弁膜症治療 : 全ての弁において**温存・形成**を第一としています。特に、最近の世界的なトピックスである**大動脈弁形成術**や**自己弁温存基部置換術**は当科の得意とする手術で、通常症例だけではなく、**マルファン症候群**などの**遺伝性結合組織疾患**や**二尖弁**に有用です。また、僧帽弁形成術では**小切開右開胸手術MICS**を行い低侵襲化を図っています。



冠動脈治療 : 多くの症例で、体外循環を用いない (OPCAB)、心臓を止めない (心拍動下)、冠動脈バイパス術を実施中です。

大動脈治療 : 東京都急性大動脈スーパーネットワークの重点施設として、多くの**急性大動脈解離**に対する**緊急治療**を実施しています。また、低侵襲大動脈治療として、**ステントグラフト内挿術**の主要施設として多くの指導医・実施医を備え、豊富な経験を有します。最新のハイブリッド手術室が設置され手技面で大きな利点があり、患者様の状態に適した**ハイブリッド治療**を含め益々の推進を図っています。

末梢血管治療 : 下肢閉塞性動脈硬化症や下肢静脈瘤に対して**カテーテル治療**や外科手術を併用した**ハイブリッド治療**を行い、痛みの軽減、入院期間の短縮など患者様の負担を減らすよう努力しています。

再生医療 : 下肢閉塞性動脈硬化症による重症虚血肢に対し、**血管新生療法**を開始しました。また、院内に細胞加工施設を設置し、独自の**方法による血管新生療法 (先進医療)**を開始予定です。

バスキュラ・ラボ : 専属のCVT技師2名が、血管エコーや特殊機器により、あらゆる血管病を早期に**発見・診断**します。

主任教授からのご挨拶 :

待ちに待った**ハイブリッド手術室**が備わった新病院が開院し、従来の開胸・開腹手術から**低侵襲な経カテーテル治療**へと大きな舵取りの時期を迎えております。真新しい快適な病院で、患者様の病状とニーズに即した、より良い循環器診療を心がけて参ります。



肺血栓症・静脈血栓症 :

全国的にも数の少ない**慢性血栓性肺高血圧症 (CTEPH)**に対する**肺動脈内膜摘除術**を最も多く手がけています。また、国内でも数少ない循環器内科との**CTEPHチーム**により、術前後で**肺動脈バルーン拡張術**を**ハイブリッド治療**として行い、安定した**良好な成績**を得ています。



後期研修医から : 末梢血管から大血管、心臓まで幅広い手術にほぼ毎日参加し多くの経験を積めるだけでなく、新宿という都内でも屈指の立地の良さを生かし、勉強会や研究会に数多く参加できています。手術手技だけでなく学会発表や論文作成等も重視され、大きく成長できる環境が整っています。ご紹介をお待ちしています (松本龍門)。

主任教授	荻野 均	助教	藤吉俊毅
教授	西部俊哉	助教	鈴木 隼
教授	福田尚司	助教	加納正樹
講師	神谷健太郎	助教	松本龍門
講師	岩橋 徹	専攻医	中野 優
助教	高橋 聡	専攻医	入方裕樹
助教	岩堀晃也	専攻医	前川浩毅
助教	丸野恵大		